

The Japan Association of Radiological Technologists  
ネットワーク・ノウ

# Network

## Now

2022 No.561

9/1

JART情報  
<http://www.jart.jp>

発行所 公益社団法人日本診療放射線技師会  
〒108-0073 東京都港区三田1-4-28  
三田国際ビル22階  
TEL. 03-4226-2211 FAX. 050-3153-1519



## 創立75周年記念式典 挙行される



2022年7月16日(土)午後2時より、経団連会館において創立75周年記念式典が挙行されました。

初めに、公益社団法人日本診療放射線技師会の綱領が読み上げられました。主催者を代表して上田克彦会長よりあいさつがあり、本会の創立から75年間を振り返った歴史と、現在の新型コロナウイルス感染症対策への本会の取り組みや、告示研修について述べられました。

続いて、祝辞として内閣総理大臣 岸田文雄さま、厚生労働大臣 後藤茂之さまからのビデオメッセージが上映されました。

来賓からは、「国民に最善の医療を届けるために診療放射線技師を支援する議員連盟」の会長を務めていただいている元厚生労働大臣 根本匠さま、厚生労働省を代表して厚生労働副大臣 古賀篤さま、職能団体を代表して一般社団法人日本病院会 会長 相澤孝夫さま、公益社団法人日本医師会 常任理事 釜范敏さま、公益社団法人日本看護協会 会長 福井トシ子さまよりご祝辞を頂きました(役職は7月16日当時)。



岸田文雄内閣総理大臣と後藤茂之厚生労働大臣のビデオメッセージ



根本 匠さま



古賀 篤さま



相澤孝夫さま



釜范 敏さま



福井トシ子さま

その後、厚生労働大臣表彰が執り行われ、各都道府県(診療)放射線技師会から各1人の推薦と日本診療放射線技師会から10人の推薦があり、受賞者は57人でした。代表して成田浩人さまに表彰状が手渡され、受賞者代表謝辞を述べられました。



受賞者代表謝辞 成田浩人さま

祝電披露では、公益社団法人日本歯科医師会 会長 堀憲郎さま、公益社団法人日本歯科技工士会 会長 森野隆さま、学校法人国際医療福祉大学 理事長 高木邦格さまなどからのお祝いの言葉が披露されました。また告示研修の実施に当たり支援を頂いた企業を代表して、富士フイルムメディカル株式会社 代表取締役社長 川原芳博さまに上田会長より感謝状が贈呈され

ました。最後に、日本診療放射線技師会 畦元将吾顧問より閉会のあいさつがあり式典は終了しました。

式典後の記念講演では、国際医療福祉大学学長 鈴木康裕先生より「日本の医療の将来」と題して貴重なご講演を頂きました。

厚生労働大臣表彰者への伝達式は園田理事の司会で進められ、出席された49人への伝達が上田会長より行われ、その後、記念写真撮影を行いました。新型コロナウイルス感染症の影響により出席できなかった受賞者もおりましたが、記念式典、厚生労働大臣表彰伝達式は、慶祝かつ厳かな雰囲気の中、滞りなく終了しました。



富士フィルムメディカル株式会社  
川原芳博さまに感謝状贈呈



畦元将吾顧問による閉会のあいさつ



鈴木康裕先生による記念講演



厚生労働大臣表彰伝達式



表彰者記念撮影

## 2022年度 第3回理事会 開催される (Web併催)

2022年7月9日(土)午後2時から5時40分まで、三田国際ビル地下1階会議室で2022年度第3回理事会が開催されました(Web併催)。冒頭、新体制になって初めての理事会のため、各自、自己紹介を行いました。会議は上田会長のあいさつから始まり、定数確認、議事録作成人の指名(上田万珠代総務委員)の後、第1回、第2回理事会議事録の確認が行われ、議事審議に入りました。

議題として

- (1) 委員会委員長の委嘱ならびに分科会・委員会の委員選任について

- (2) 投稿規程の改定について
- (3) 表彰規程改定案について
- (4) 役員選任規程改定案について
- (5) 画像等手術支援認定診療放射線技師教育研修指導者の選任について
- (6) 都道府県イベントポータルサイトの統括チームの必要性について
- (7) 会場型講習会開催ガイドラインの変更案について
- (8) 学術奨励賞の表彰候補者について
- (9) 社会活動表彰(江間賞)の表彰候補者について



- (10) 第39回日本診療放射線技師学術大会のポスター(案)について
- (11) 会誌目次案・Network Now台割案について
- (12) 入会者・退会者の承認について
- (13) 会長業務代行について

が各担当理事より説明され、賛成多数により全ての議案が承認されました。

議題審議終了後、報告事項に移り、地区技師会懇談会報告、

JART-JSRT協力体制推進特別委員会報告、コンビニ払い手数料変更時期の変更について、創立75周年記念式典について、JART組織図についてなど、計33項目の報告がありました。その中で、地域理事報告として告示研修に対する提案、イベントポータルサイトについて提案があり、執行部より返答がなされ理事会は終了しました。詳細は、本会会誌に掲載予定の2022年度第3回理事会議事録(抄)をご参照ください。

## 2022年度 都道府県(診療)放射線技師会 新任会長会議 開催される(Web併催)

2022年7月9日(土)、2022年度都道府県(診療)放射線技師会新任会長会議が、ハイブリッド形式で開催されました。JARTからは、上田会長、江藤副会長、富田副会長、児玉副会長、麻生業務執行理事、川守田理事、江端理事が出席し、新任会長は、佐藤兼也会長(青森県)、日時毅会長(岩手県)、圓谷明男会長(茨城県)、野口幸作副会長(東京都)、田島隆人会長(神奈川県)、柳澤直樹会長(長野県)、高橋真会長(静岡県)、檜山征也副会長(岐阜県)、武田宣明会長(滋賀県)、藤田秀樹会長(大阪府)が出席しました。

冒頭、上田会長よりあいさつがあり、園田理事の進行で会議が開催されました。執行部、新任会長らの自己紹介後、議事に入り、本年度の議事は(1)業務拡大に伴う告示研修の実施について(2)JARTの事業についての説明(3)第38回学術大会について(4)アンケート調査(業務実態・給与・診療報酬関係)への協力について(5)都道府県との業務委託契約について(6)退会者報告について(7)JART組織と



表彰規程について、各担当より説明がありました。

本年度も、新任会長よりさまざまな要望や意見などを頂き、本部役員と活発な意見交換が行われ、2022年度新任会長会議は和やかな雰囲気の中終了しました。

## 2022年度 全国地域連絡協議会(全国会長会議) 開催される

2022年7月17日(日)午前10時より、2022年度全国地域連絡協議会(全国会長会議)が三田国際ビル地下1階会議室で開催されました。昨年はWeb開催でしたが、2年ぶりの対面開催となりました。

冒頭を上田会長からあいさつがあり、園田理事の進行により議事に入りました。議事は、①令和4(2022)年度事業計画の進捗 ②告示研修 ③都道府県技師会長および若手会員との懇談会企画 ④第38回日本診療放射線技師学術大会 ⑤J-J合同学術大会開催 ⑥会費未納除籍者に対する債権回収 ⑦定款改定 ⑧JART組織体制 ⑨ダイバーシティーへの本会の取り組みなどの課題 ⑩地区技師会退会者の報告 ⑪会費終身免除の終了 ⑫各地区養成校への入会促進事業——の12項目に

ついて報告・協議されました。各地区会長から多くの質問・意見などがあり、活発に意見交換がなされました。

上田会長からは、令和4(2022)年度事業計画の進捗について報告があり、STAT画像報告が医師のタスク・シフト/シェアとして推進されていることや、性腺防護廃止に向けて米国放射線防護審議会(NCRP)の声明を踏まえて、本会からの提言や啓発をお願いしたいとの協力依頼がありました。またラダーを取り入れた生涯教育制度の移行状況についての説明と、本会のラダー制度が完全にスタートできたことの報告があり、補足として今までの生涯学習が無駄にならないようにしているとの説明がありました。

児玉副会長からは、告示研修の実施状況について報告があ

り、基礎研修は約40%の申し込み、基礎研修修了者は26%、実技研修は5月末で3.3%が修了し、本年度は半期で120回程度が計画されているとの説明がありました。各地区会長からはファシリテーターの養成を早めていただきたいとの要望があり、10月にWebで開催できるように準備をしているとの回答がありました。

江藤副会長からは、2022年・2023年度のJART組織図について報告があり、チーム医療推進委員会（STAT画像報告・検査説明各委員会）の設置ならびに分科会から委員会への移行について説明がありました。

富田副会長からは、各地区養成校への入会促進事業の報告

があり、入会促進パンフレットの作成や養成校への配布、北海道地域の養成校に出向いて職能団体の説明の実施例について説明がありました。今後は、入会促進委員会で検討し、各地区で実施している入会促進活動を教えてほしいとの要請がありました。

ダイバーシティへの本会の取り組みについては、引き続き関連4団体ならびに業務改善推進委員会において、多様化の必要性について検討していくとのことでした。

最後に上田会長より、都道府県（診療）放射線技師会を支えとともに、お力添えを頂きたいとのあいさつがあり、会議は終了しました。

## 2022年度 社会活動表彰（江間賞）ならびに 学術奨励賞受賞者

本会表彰規程より、社会活動表彰（江間賞）は、前年度の社会活動カウントの上位取得者で社会活動の内容などが優れている者とし、地域性を考慮して、特に優れている者10人以内に授与されることになっています。

また学術奨励賞は、積極的な自己研鑽<sup>けんさん</sup>により診療放射線技師としての資質向上に努め、医療および公衆衛生の普及および向上に貢献した者に授与されることになっており、対象者は、表彰を受ける前年度の本会生涯教育カウントの取得上位者となっています。

本年度の受賞者は、表彰委員会が2022年7月9日（土）開催の第3回理事会に答申し、決定されました。

なお、本人に決定通知後、江間賞ならびに学術奨励賞の各1人から辞退があったため、各9人の受賞となりました。

受賞者は右記の通りです。おめでとうございます。

なお、本会表彰規程により、授賞式は第38回日本診療放射線技師学術大会（兵庫県神戸市）において執り行います。

| 江間賞   | 学術奨励賞 |
|-------|-------|
| 真壁 武司 | 舟田 悟  |
| 立石 敏樹 | 佐藤 朝朗 |
| 金田 幹雄 | 藤下由美子 |
| 加藤 京一 | 佐藤 直彦 |
| 山本 英雄 | 小森 将樹 |
| 河本 勲則 | 森光 祐介 |
| 新開 英秀 | 山口 慎介 |
| 大阪 肇  | 杉森 博行 |
| 西村 健司 | 福永 正明 |

（順不同）

## 医療安全推進週間の実施について

厚生労働省では、2001（平成13）年度より毎年11月25日（いい医療に向かってGO）を含む1週間を「医療安全推進週間」と位置付け、医療安全対策に関し、医療関係者の意識向上、医療機関や医療関係団体における組織的取り組みの促進などを図るとともに、国民の理解と認識を深めることを目的とし、医療安全対策の推進を図り、さまざまな事業を実施しています。

本年度も2022年11月20日（日）から11月26日（土）までを「医療安全推進週間」とし、医療安全対策の普及・啓発活動を全国的に実施します。本会も後援団体となっています。

詳細は、厚生労働省のホームページ（以下URL）で紹介されています。

・これまでの「医療安全推進週間」について；

<https://www.mhlw.go.jp/topics/bukyoku/isei/i-anzen/torikumi/>

・本年度の「医療安全推進週間」について；

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryuu/iryuu/iryuanzen2022.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/iryuu/iryuanzen2022.html)

INFORMATION

# 告示研修 開催報告

## 滋賀県

公益社団法人滋賀県診療放射線技師会 会長 武田 宣明

滋賀県診療放射線技師会では、2022年7月2日(土)に第4回、7月3日(日)に第5回の告示研修(実技)を滋賀医科大学医学部附属病院 研修センター リップルテラスで開催しました。今回も遠方からの参加を含め、約半数が当会会員以外の受講生となりました。

7月2日には、日本医学放射線学会から2人の見学者が来られ、午前中の講師医師との打ち合わせと午後の実習の様子を見学されました。また両日とも、近畿府県の(診療)放射線技師会の方々が、初めて告示研修(実技)を開催するに当たり見学に訪れました。

実習においては、受講生は慣れない手技に戸惑いながらも、



和気あいあいと実習を楽しまれていました。特に静脈路確保の実習では、最初はサーフロー針の持ち方もぎこちなく、血管確保がうまくいかない方、駆血帯を外し忘れていた方など、悪戦苦闘の光景が見られましたが、回数を重ね実習が終わるころには、スムーズなルート確保を習得されていました。

開催を重ねるたびに説明や会場準備、後片付けは要領よくなってきたと思います。しかし、ファシリテーターは同じ人たちが担っており、大きな負担が強いられています。今後、ファシリテーターの増員が計画されていると聞いており、非常に期待しています。数年続く事業ですので途中で息切れしないよう、計画性を持って開催していきたいと考えています。

## 福井県

公益社団法人福井県診療放射線技師会 副会長 村中 良之

2022年7月9日(土)・10日(日)、福井県産業情報センター(福井県坂井市)において告示研修(実技)を開催致しました。公共交通機関では行きにくい会場ですが、車では行き来しやすい場所のため、近県からも朝早く車でお越しいただきました。

新型コロナウイルス感染症の第7波の流行の中、講師をはじめファシリテーター・参加者のご協力により、無事に開催できましたことに感謝致します。



今回の会場では何度か告示研修を開催しているため、午前の動画、午後からの実習と、とてもスムーズに行うことができました。実習では、

下部消化管でファントムが固くカテーテルを入れるのに手間取ること、静脈路確保では、赤い液体が衣服について取れなくなった事例がありました。毎回、終了後の片付けに手間取りますが、ファシリテーターも回を重ねるにつれ慣れてきました。静脈路確保で使用したチューブ内の水抜きですが、今回は自転車の空気入れを使い水抜きを行いました。また多くのゴミの処理もいつも問題となります。福井県開催では満席になることが少ないため、他県からの参加も歓迎しています。次回は10月に予定していますので、ぜひお申し込みください。



# 茨城県

公益社団法人茨城県診療放射線技師会 副会長 宮本 勝美

2022年7月16日(土)・17日(日)、水戸市にある茨城県立青少年会館で告示研修(実技)を開催致しました。茨城県では初めての開催ということで、<sup>かし</sup>瑕疵があってはならんぞとの思いから、スタッフ・ファシリテーター共に規定人数プラスαを用意して会に臨みました。受講生は、16日は46人、17日は48人の予定でしたが、両日とも1人の発熱による欠席が



ありました。また受講生は県外からの参加者も多く、16日には約3割、17日には約半数にも及びました。水戸市というアクセスづらい環境なのという驚きとともに、地方開催なのという感情も入り交じり、何とも言えない思いを抱きながらも、この会の必要性の高さがうかがえました。研修自体は、スタッフやファシリテーターの頑張りもさることながら、受講生が非常に積極的・協力的で順調に進めることができました。また講師の先生方には、講習を通じてたくさんのアドバイスを頂き、感謝するとともに今後へ生かしていこうと思います。皆さまには感謝です。茨城県診療放射線技師会では年に5回の開催をできる限り確保し、告示研修受講希望者の声に応えられるよう努力していきたいと思ひます。

# 診療放射線技師のための フレッシューズセミナー 開催報告

## 奈良県 (オンデマンド配信)

公益社団法人奈良県診療放射線技師会

奈良県診療放射線技師会では、「診療放射線技師のためのフレッシューズセミナー」を2022年7月9日(土)から23日(土)までの14日間、オンデマンド配信で開催致しました。県内の新型コロナウイルスの感染拡大状況は2022年度も予断を許さない状況であり、昨年度と同様、オンデマンド配信としました。広報として、奈良県診療放射線技師会ホームページ、施設への案内郵送、奈良県会員へのインフォメール告知を行いました。申込者数36人、視聴者数33人、修了証発行対象者数16人でした。

医療現場で働く際に役立つ知識や新社会人として必要なスキルを、分かりやすく7つの講演でお伝えする構成になっており、充実したプログラムを用意することができました。

今回のオンデマンド配信を終えて、申込者数が前年度と比較し増加傾向にあったのは、新型コロナウイルス感染症の影



響からWeb配信が増加し、参加者も受け入れやすくなってきたのではないかと感じました。

今後も奈良県診療放射線技師会の活動を通じて、会員をはじめとした診療放射線技師の皆さまのお力になれるよう頑張

りたいと思います。

最後に、本セミナー開催のために尽力いただきました教育委員、講師の皆さま、JART事務局の皆さまに感謝を申し上げます、本セミナーの開催報告とさせていただきます。

## 岐阜県

公益社団法人岐阜県診療放射線技師会 学術理事 藤井 孝三

岐阜県診療放射線技師会では、2022年7月24日(日)に対面会場型でフレッシュャーズセミナーを開催しました。昨年度はオンデマンドによる開催を企画しましたが、本年度は年度当初、期待を込め対面によるフレッシュャーズセミナーを企画しました。企画の段階でやはり、感染がまん延した場合にどう対応するかが課題としてありました。講師の先生が会場へ来られなかった場合、フレッシュャーズが職場の行動指針によりセミナーへ参加できない場合などが考えられました。実際にセミナー開催に先立ち県内の施設へアンケートを取ったところ、一部の施設で対面の参加が難しいという回答もありました。そのため講師への事前の了解を取り、当日、会場ス



ライドをビデオ撮影し、動画資料として後日、参加できなかったフレッシュャーズへ情報を提供することにしました。

セミナー開催当日は、新型コロナウイルス感染症第7波の入り口と重なってしまいましたが、セミナー中の飲食はなし、マスク着用を徹底することで対応しました。幸い、この原稿を書いている7月31日時点で、セミナー出席者から陽性者が出たという情報もなく安堵しています。

実際に参加していただいたフレッシュャーズの皆さまが、今回のセミナーでより良い知見を得られたなら光栄に思います。

## 攻めのオフ

### ～オンとオフの切り替えとは～

先日、県技師会としてここ数年準備をしてきた事業（地域学術大会）が終了した。まずは無事開催されたことに安堵したが、準備当時、大会開催に向けモチベーションが常に高い状態であり、いかなる時でもこの事業のことを考えていたものであった。

私たちは、日常生活のあらゆる場面において、常にオンとオフを使い分けており、意識的あるいは無意識に切り替えることによって日々生活を送っている。そもそも人間の体は、常に活動していることで恒常性（ホメオスタシス）を保っている。周囲の環境は絶えず変化し、体の内部環境に影響を与えるが、そのような状態を保つためにもオフは存在する。しかし、ここでいうオフとは、「活動を止める」「休息する」という意味ではない。元来、「離れる」「逸れる」「引く」など、今ある状態から一線を画して距離を置くなどの意味で使われることが多いが、オフの中にも「攻めのオフ」という概念があり、リラッ

シリーズ連載  
series serialization

五感 — five senses

クスしたり新しいものに触れたりすることを意味する。例えば脳は睡眠中オフになっているイメージがあるが、実はしっかりとオンになっており、オンの中に「攻めのオフ」が存在している。脳神経科学に精通している青砥瑞人氏によると、脳には3つのモード（デフォルトモードネットワーク、サリエンスネットワーク、セントラルエグゼクティブネットワーク）があり、この3つの脳を切り替えるように過ごすことが大事とされている。この中で特に注目を浴びているのがデフォルトモードネットワークの存在だ。特定の対象に意識を払わない、ぼーとした状態で「意識していないが、脳は機能している」という、無意識化の状態の機能を説明する神経活動として注目されてきた。これこそが「攻めのオフ」で、新しく浮かぶアイデアや発想の転換につながり、さらに充実感や達成感の源となるオフではないだろうか。皆さんも、ぜひ「攻めのオフ」を実践してみてください。（文責：後閑 隆之）

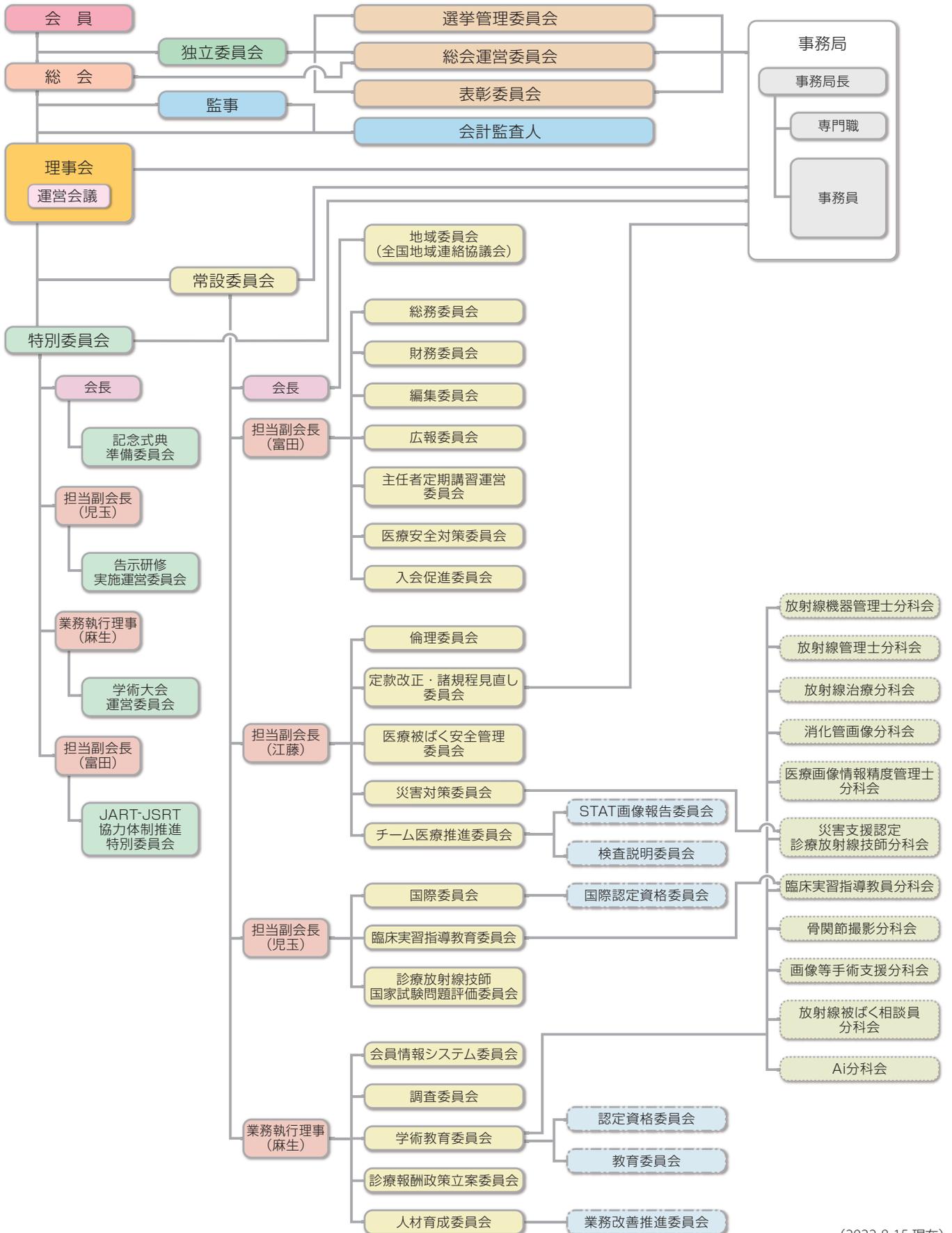
## 都道府県（診療）放射線技師会会長および事務所一覧

| 技師会名               | 会長     | 郵便番号     | 住所                                      | 電話番号                                |
|--------------------|--------|----------|---|-------------------------------------|
| 一般社団法人北海道放射線技師会    | 富田 伸生  | 064-0823 | 札幌市中央区北三条西29-3-2                        | 011-643-2713                        |
| 公益社団法人青森県診療放射線技師会  | 佐藤 兼也  | 030-0803 | 青森市安方2-17-15-802 ライオンズマンション新町通          | 017-763-0931                        |
| 一般社団法人岩手県診療放射線技師会  | 目時 毅   | 028-3603 | 紫波郡矢巾町西徳田5-20-70                        | 019-698-2155                        |
| 公益社団法人秋田県診療放射線技師会  | 豊嶋 英仁  | 010-1106 | 秋田市太平山谷字中山谷247-32                       | 018-838-3231                        |
| 公益社団法人宮城県放射線技師会    | 坂本 博   | 983-0824 | 仙台市宮城野区鶴ヶ谷3-4-15                        | 022-388-3777                        |
| 一般社団法人山形県放射線技師会    | 佐藤 晴美  | 990-9585 | 山形市飯田西2-2-2 山形大学医学部附属病院 放射線部内           | 023-633-1122 (代表)                   |
| 公益社団法人福島県診療放射線技師会  | 新里 昌一  | 963-0201 | 郡山市大槻町字原ノ町3-1                           | 024-954-7595                        |
| 一般社団法人新潟県診療放射線技師会  | 小林 功   | 950-0822 | 新潟市東区新岡山2-1-18                          | 025-257-2255                        |
| 一般社団法人栃木県診療放射線技師会  | 吉成 亀蔵  | 320-0032 | 宇都宮市昭和1-3-10 栃木県庁舎西別館4F 404号室           | 028-625-7979                        |
| 公益社団法人茨城県診療放射線技師会  | 圓谷 明男  | 310-0851 | 水戸市千波町1918 茨城県総合福祉会館5F                  | 029-243-6747                        |
| 一般社団法人群馬県診療放射線技師会  | 後関 隆之  | 371-0022 | 前橋市千代田町1-7-4 群馬メディカルセンター本館5F            | 080-8709-5978 (技師会携帯)               |
| 公益社団法人埼玉県診療放射線技師会  | 田中 宏   | 331-0812 | さいたま市北区宮原町2-51-39                       | 048-664-2728                        |
| 一般社団法人千葉県診療放射線技師会  | 滝口 裕   | 260-0843 | 千葉市中央区末広3-24-9 セザール蘇我102                | 043-264-9101                        |
| 公益社団法人東京都診療放射線技師会  | 麻生 智彦  | 116-0013 | 荒川区西日暮里2-22-1 ステーションプラザタワー505号室         | 03-3806-7724                        |
| 公益社団法人神奈川県放射線技師会   | 田島 隆人  | 231-0033 | 横浜市中区長者町4-9-8 ストック伊勢佐木一番館501            | 045-681-7573                        |
| 一般社団法人山梨県診療放射線技師会  | 宮崎 旨俊  | 400-0035 | 甲府市飯田2-19-7                             | 055-235-7553                        |
| 一般社団法人長野県診療放射線技師会  | 柳澤 直樹  | 390-0847 | 松本市笹部1-3-7 GBオフィス102号                   | 0263-87-7778<br>(事務所電話ボイスワープで会長へ転送) |
| 公益社団法人石川県診療放射線技師会  | 森下 毅   | 926-8605 | 七尾市富岡町94<br>社会医療法人財団董仙会 恵寿総合病院 放射線課内    | 0767-52-3211                        |
| 公益社団法人富山県診療放射線技師会  | 石浦 幸成  | 930-0115 | 富山市茶屋町225-2                             | 076-429-7575 (会長勤務先)                |
| 公益社団法人福井県診療放射線技師会  | 山崎 徹   | 910-0851 | 福井市米松1-16-31 NTビル2F                     | 0776-57-0696                        |
| 公益社団法人静岡県放射線技師会    | 高橋 真   | 420-0064 | 静岡市葵区本通1-3-5 フェリス本通202                  | 054-251-5954                        |
| 公益社団法人愛知県診療放射線技師会  | 水口 仁   | 467-0807 | 名古屋瑞穂区駒場町5-12-5 ハイライズ瑞穂2-C              | 052-851-5571                        |
| 公益社団法人岐阜県診療放射線技師会  | 加藤 秀記  | 500-8384 | 岐阜市藪田南3-5-23-503                        | 058-272-0082 (TEL/FAX)              |
| 一般社団法人三重県診療放射線技師会  | 界外 忠之  | 514-0032 | 津市中央2-4 三重ビル502号                        | 059-225-1491                        |
| 公益社団法人滋賀県診療放射線技師会  | 武田 宣明  | 520-8511 | 大津市長等1-1-35 大津赤十字病院 放射線部内               | 077-522-4131 (内線2203)               |
| 公益社団法人京都府放射線技師会    | 河本 勲則  | 604-8472 | 京都市中京区西ノ京北壺井町88-1 二条プラザ1F               | 075-802-0082                        |
| 公益社団法人奈良県診療放射線技師会  | 高谷 英明  | 634-0076 | 橿原市兵部町2-9 フレガビル4F                       | 0744-24-6270                        |
| 一般社団法人和歌山県放射線技師会   | 川合 久之  | 641-0011 | 和歌山市三葛247-1 KMビル2F                      | 090-5899-1141                       |
| 公益社団法人大阪府診療放射線技師会  | 藤田 秀樹  | 543-0018 | 大阪市天王寺区空清町8-33 大阪府医師協同組合東館5F            | 06-6765-0301                        |
| 公益社団法人兵庫県放射線技師会    | 後藤 吉弘  | 650-0022 | 神戸市中央区元町通5-2-3-1011                     | 078-351-5172                        |
| 公益社団法人岡山県診療放射線技師会  | 大野 誠一郎 | 700-0867 | 岡山市北区岡町16-10-201                        | 086-235-1313                        |
| 公益社団法人広島県診療放射線技師会  | 木口 雅夫  | 730-0853 | 広島市中区堺町2-4-26 ラフィネ堺町204                 | 082-208-1434                        |
| 一般社団法人鳥取県診療放射線技師会  | 岡村 章仁  | 680-0901 | 鳥取市江津730 鳥取県立中央病院 中央放射線室内               | 0857-26-2271                        |
| 一般社団法人島根県診療放射線技師会  | 山田 正雄  | 690-0332 | 松江市鹿島町佐陀本郷133-2                         | 0852-33-7251                        |
| 一般社団法人山口県診療放射線技師会  | 三輪 光良  | 753-0814 | 山口市吉敷下東3-1-1 山口県総合保健会館3F                | 083-923-1120                        |
| 一般社団法人徳島県診療放射線技師会  | 藤原 良介  | 770-0855 | 徳島市新蔵町3-80<br>徳島県東部保健福祉局 徳島保健所 疾病対策担当   | 088-602-8907                        |
| 一般社団法人香川県診療放射線技師会  | 門田 敏秀  | 760-0080 | 高松市木太町2367-1                            | 087-862-2626                        |
| 公益社団法人愛媛県診療放射線技師会  | 水口 司   | 790-0825 | 松山市道後樋又8-29 メゾンド・ルー道後樋又403号             | 089-989-4941                        |
| 公益社団法人高知県診療放射線技師会  | 巴 昭彦   | 780-0850 | 高知市丸の内1-7-45 高知市総合あんしんセンター2F            | 088-872-4585                        |
| 公益社団法人福岡県診療放射線技師会  | 中村 泰彦  | 812-0054 | 福岡市東区馬出4-10-1 ナースプラザ福岡内                 | 092-631-1184                        |
| 一般社団法人佐賀県放射線技師会    | 柿本 信二  | 849-8501 | 佐賀市鍋島5-1-1 佐賀大学医学部附属病院 放射線部             | 0952-34-3177                        |
| 一般社団法人長崎県診療放射線技師会  | 福田 徹   | 852-8501 | 長崎市坂本1-7-1 長崎大学病院 医療技術部 放射線部門           | 095-819-7435                        |
| 公益社団法人大分県放射線技師会    | 吉田 幸人  | 870-0023 | 大分市長浜町2-7-22<br>株式会社マイダスコミュニケーション内      | 097-574-7625                        |
| 一般社団法人熊本県放射線技師会    | 西小野 昭人 | 861-8528 | 熊本市東区長嶺南2-1-1<br>日本赤十字社熊本健康管理センター 放射線課内 | 096-386-1388                        |
| 一般社団法人宮崎県放射線技師会    | 蕪 俊二   | 880-0902 | 宮崎市大淀3-5-18 南宮崎駅前ビル2F                   | 0985-51-5860 (留守番電話対応)              |
| 公益社団法人鹿児島県診療放射線技師会 | 太田原 美郎 | 892-0861 | 鹿児島市東坂元4-28-11                          | 099-248-0028                        |
| 一般社団法人沖縄県放射線技師会    | 長野 篤   | 901-2104 | 浦添市当山2-5-11-103                         | 098-942-1375                        |

※ の部分につきましては、昨年度より変更となっています。

(2022.8.15 現在)

公益社団法人日本診療放射線技師会 2022年度・2023年度 組織図



第38回

# 日本診療放射線技師学術大会

38th Japan Conference of Radiological Technologists

会期 2022年9月16日(金) — 18日(日)

会場 神戸コンベンションセンター [ハイブリッド開催]

会長 上田 克彦 公益社団法人 日本診療放射線技師会会長

大会長 後藤 吉弘 公益社団法人 兵庫県放射線技師会会長

タスク・シフト/シェアに伴う  
業務拡大を推進しよう

## 革新の挑戦



主催 / 公益社団法人日本診療放射線技師会 共催 / 公益社団法人兵庫県放射線技師会  
後援 / 厚生労働省 日本放射線技術学会 兵庫県 神戸市 神戸新聞社

〈運営事務局〉  
公益社団法人 兵庫県放射線技師会  
神戸市中央区元町通5-2-3-1011 TEL:078-351-5172

## 9月・10月の講習会などスケジュールのご案内

INFORMATION

- 日本診療放射線技師会・日本放射線技術学会 合同市民公開講座：兵庫 2022年9月18日(日)
- マネジメント研修会：東京 2022年9月25日(日)
- 画像等手術支援認定講習会：Web開催 第1回：2022年9月25日(日) 第2回：2022年10月2日(日)
- 超音波実技講習会「腹部領域」：東京 第1回：2022年10月16日(日)
- 放射線取扱主任者定期講習：東京 2022年10月21日(金)

※新型コロナウイルスの感染状況により、開催中止または開催方法が変更になる場合があります。

### 【e-ラーニング（ストリーミング方式）】

- 告示研修（基礎研修） 2021年7月31日(土)午前0時から申し込み受け付け  
※お申し込み成立の日から告示研修終了まで何度でも視聴いただけます。
- 認定資格の取得を目指す在宅講習  
・ラダーレベル3 2022年10月11日(火)午前0時から11月30日(水)午後11時59分まで申し込み受け付け  
※各認定資格試験日前日まで何度でも視聴いただけます（認定資格試験：2023年1月29日(日)）。
- 認定資格失効者講習会（在宅）
- 放射線診療に従事する者に対する診療用放射線の安全管理のための研修
- オンラインセミナー（在宅） 2022年12月20日(火)午後11時59分まで申し込み受け付け  
※お申し込み成立の日から2023年1月28日(土)まで何度でも視聴いただけます。  
・ラダーレベル1、2  
・マネジメントラダーレベル3
- Ai認定講習会
- 人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針オンラインセミナー  
本セミナーは、視聴いただくコンテンツが文部科学省、厚生労働省および経済産業省の定める当該倫理指針の一部改正（令和4年3月10日告示、4月1日施行）に対応していないことが判明したため、**開催を延期**させていただくことと致しました。  
会員各位には大変ご迷惑をお掛け致しますが、コンテンツの見直しを行い、準備が整い次第、改めてご案内致しますので、ご理解のほどよろしくお願い致します。

「業務拡大に伴う統一講習会」「診療放射線技師基礎講習 基礎技術コース(会場型)」「告示研修(実技研修)」の開催日程につきましては、ホームページで随時更新しておりますので、そちらをご参照ください。

- 「業務拡大に伴う統一講習会」開催日程：[www.jart.jp/activity/lifelong\\_study/2022\\_schedule.html](http://www.jart.jp/activity/lifelong_study/2022_schedule.html)
- 「診療放射線技師基礎講習 基礎技術コース(会場型)」開催日程：[www.jart.jp/activity/lifelong\\_study/ib0rgt0000081c3.html](http://www.jart.jp/activity/lifelong_study/ib0rgt0000081c3.html)
- 「告示研修(実技研修)」開催日程：[www.jart.jp/activity/lifelong\\_study/kokuji\\_schedule\\_2022.html](http://www.jart.jp/activity/lifelong_study/kokuji_schedule_2022.html)

## JART求人広告掲載について

INFORMATION

会誌に掲載する診療放射線技師募集の求人広告を随時受け付けております。申込書ならびに募集要項につきましては、本会ホームページ（各種様式→その他）よりダウンロードしてご確認ください。  
なお、掲載月の前月5日が掲載申し込みの締め切りとなっております。

## 本会への入会手続きについて（お知らせ）

INFORMATION

ホームページからでも、書類でも・・・本会への入会は、次のいずれかの方法によりお手続きいただけます。

- 1 本会ホームページ (<http://www.jart.jp>) から「新規入会はこちらから」をクリック
- 2 書類のご提出

書類のご提出によるお手続きの場合は「申込書」を本会事務局までご請求ください。

TEL：03-4226-2211 E-mail：info@jart.or.jp

ぜひ周りの非会員の方に、お知らせください。

事務所  
案内

執務時間：月曜日から金曜日の午前9時30分より午後5時30分まで。  
ただし、土曜、日曜、休日、祝日、創立記念日（7月13日）および年末年始（12月29日～1月3日）は執務致しません。